

特 定 建 築 物 概 要 《記入例》

太線内にご記入ください。

特定建築物の名称	みなと保健所ビル	届出者 氏名・住所 (法人にあっては、 その名称、主たる事 務所の所在地及び代 表者の氏名)	氏名 株式会社みなと 代表取締役 港 花子 住所 港区芝公園1-5-25 担当電話 3578-3111 FAX 3578-3181
所在場所	港区三田1-4-10	維持管理権原者 氏名・住所	氏名 住所 担当電話 FAX
特定用途	事務所 学校 店舗 旅館 興行場 集会場 百貨店 遊技場 図書館 博物館 美術館		氏名 株式会社みなと 代表取締役 港 花子 住所 港区芝公園1-5-25 担当電話 3578-3111 FAX 3578-3181
所有者 氏名・住所	氏名 株式会社みなと 代表取締役 港 花子 住所 港区芝公園1-5-25	管理担当 連絡先	部署名 ビル管理部 担当者 山田 一郎 電話 5114-3004 内線 FAX 3585-4449
(法人にあっては、 その名称、主たる事 務所の所在地及び代 表者の氏名)	氏名		
	住所		
	氏名		
	住所		

一般的に標ぼうしているビルの名称

法施行令第1条の用途(11用途)で最も占有面積の大きな用途を1つ○で囲む

特定建築物の所有者の氏名及び住所を記載。(1)法人の場合は、氏名欄にその名称、代表者の役職(代表取締役、社長等法人代表者となる)氏名を記載。(2)共有または区分所有している場合は、当該共有者又は区分所有者を所有者として、全員を記載。なお、5以上ある場合は、別添に記載。

特定建築物の所有者又は当該特定建築物の全部の管理について維持管理権原を有する者の氏名及び住所を記載。
所有者以外の場合、当該特定建築物の全部の管理について権原を有することを証する書類が必要。

特定建築物の所有者又は当該特定建築物の維持管理について一切の権原を有する者の氏名及び住所を記載
所有者以外の場合、当該特定建築物の維持管理について一切の権原を有することを証明する書類が必要

講習会の開催通知、立入検査等の調整のための連絡先を記載。

届出の記録

保 健 所 収 受 年 月 日	変 更 事 項 等					
変 更 届	第 号 年 月 日					
	第 号 年 月 日					
	第 号 年 月 日					
	第 号 年 月 日					
	第 号 年 月 日					
	第 号 年 月 日					
	第 号 年 月 日					
	第 号 年 月 日					
保 健 所 収 受 年 月 日	建 築 物 環 境 衛 生 管 理 技 術 者					
	氏 名	住 所	免 状 番 号	異 動 年 月 日	兼 任	
	鈴木 太郎	港区六本木5-16-45	第 12345 号	解任 年 月 日	名称 所在	
管 理 技 術 者 変 更	第 号 年 月 日		第 号	選任 年 月 日 解任 年 月 日	名称 所在	
	第 号 年 月 日		第 号	選任 年 月 日 解任 年 月 日	名称 所在	
	第 号 年 月 日		第 号	選任 年 月 日 解任 年 月 日	名称 所在	
	第 号 年 月 日		第 号	選任 年 月 日 解任 年 月 日	名称 所在	
防 錆 剤 使 用 届	保健所収受	管理責任者氏名	住 所	変更年月日	防錆剤の種類	使用開始
	第 号 年 月 日				(1)リン酸塩系 (3)(1)及び(2)の混合 (7)液体 (2)ケイ酸塩系 (4)固体	年 月 日
	第 号 年 月 日			年 月 日	(1)リン酸塩系 (3)(1)及び(2)の混合 (7)液体 (2)ケイ酸塩系 (4)固体	年 月 日

住所は管理技術者の現住所を記載。
建築物環境衛生管理技術者の免状本証(提示のみ)及びその写しが必要

構造設備の概要

太字は数値等を記入又は、該当するものに○を付けてください。

「延べ建築面積」には建築基準法施行例第2条第4号でいう「延べ面積」を記載。
「特定用途に供される部分の延べ面積」には、各階の「特定用途」、特定用途に付随する部分」及び「特定用途に附属する部分」の面積の合計を記載。

特定用途に供される部分の一部若しくは、全部の使用を開始した年月日を記載。

特定用途：事務所の事務室部分や店舗の売り場部分などの専有部分。
付随する部分：廊下、階段、機械室、便所等の共用部分のこと。
付随する部分：「付随する部分」以外の部分で店舗内の倉庫、事務所に附属する専用駐車場などが該当。

基準階における主な設備を1つ選択する。該当するものがない場合は、その他のカッコ内に記載。

室内用及び外気用に使用している除じんフィルタのうち主に使用している最も性能の良いものを○で囲む。

冷却塔（地域冷暖房などのビル管理外設備を含む）の有無を○で囲む。また、当該冷却塔の種類を○で囲み、その台数を記入。該当する冷却塔使用水を○で囲む。

中央式（貯湯槽、ストレージタンク等を使用し複数階に給湯しているもの。一方通行のものも含む）の場合は○で囲み、カッコ内に系統数を記載。電気式給湯設備等手洗いごとに設置している場合は、局所式のみを○で囲む。

設置している場合は、メーカー名・型式を記載。

いずれかの機能を持つ装置が設置されていたら「有」を○で囲む。

全熱交換機器設置の有無を○で囲み、設置形態として外調機などに設置している場合は「全体を」パッケージや各階に単独設置の場合は「個別」を○で囲む。

空調用加湿器（卓上用を除く）設置の有無を○で囲む。主に使用している加湿方式を○で囲み、該当する加湿使用水を○で囲む。

簡易専用水道：有効容量 10m³超の受水槽を設置し、水道水のみを供給されている施設。
小規模貯水槽水道：有効容量 10m³以下の受水槽のみを設置している施設。

貯水槽ごとに通常貯水している水量を記載。
*容器としての水槽の大きさではありません。

雑用水系統の一次貯水槽（上水補給や処理水を貯水する水槽）の数及び雑用水槽の有効容量の合計を記載。
また、該当する用途を○で囲む（複数選択可）

多数設置されている場合、別添として槽ごと記載する。（雑排水槽や合併槽も同様）

建築概要		延べ建築面積	特定用途に供される部分の延べ面積	建築面積	階高	建築年月	特定建築物が使用に至った年月日	
		8507.29m ²	8507.29m ²	1356,24m ²	地上 7階 地下 1階	21年 1月	21年 2月 15日	
各階延べ面積・用途	階	延べ面積 (m ²)	特定用途に供される部分の延べ面積 (m ²)	用途	階	延べ面積 (m ²)	特定用途に供される部分の延べ面積 (m ²)	用途
	B1	1098.24	1098.24	機械室等				
	1	1104.58	1104.58	店舗（飲食、物販）				
	2	1056.87	1056.87	事務所				
	3	1056.87	1056.87	事務所				
	4	1056.87	1056.87	事務所				
	5	1056.87	1056.87	事務所				
	6	1056.87	1056.87	事務所				
7	1020.12	1020.12	事務所、機械室					
空調設備	主な空調方式	制御方式 全体制御 <u>ゾーン別制御</u> <u>個別制御</u> 機械換気のみ なし						
	空調方式	単一ダクト方式 <u>パッケージユニット</u> ファンコイルユニット その他 ()						
	全熱交換器	有 (全体 <u>個別</u>) ・ 無						
	フィルタの種類	室内	<u>高性能</u> 電気集塵機 活性炭 不織布 その他 ()					
	外気	<u>高性能</u> 電気集塵機 活性炭 不織布 その他 ()						
		有 ・ 無						
加湿装置	加湿方式	<u>気化式</u> 蒸気式 水スプレー式 超音波式 温水噴霧 パン型 その他 ()						
	加湿使用水	<u>水道水</u> その他 ()						
冷却塔	種類・台数	<u>開放型</u> 向流 (1) 台 直交流 () 台 密閉型 向流 () 台 直交流 () 台						
	冷却塔使用水	<u>水道水</u> その他 ()						
給水設備	水源の種類	<u>水道水</u> 地下水 併用 その他 ()				専用水道の有無	有 ・ <u>無</u>	
	水道の区分	<u>簡易専用水道</u> 小規模貯水槽水道 その他 ()				塩素滅菌器の有無	有 ・ <u>無</u>	
給水の方式	受水槽方式	<u>高置水槽</u> 圧カタンク ポンプ直送				防錆剤使用の有無	有 (種類)	
	水道直結方式	増圧直結 直圧直結					<u>無</u>	
	その他 ()							
給水管の材質	<u>塩化ビニル管</u> ビニル管 その他 ()							
貯水槽	受水槽	有効容量	21.5m ³	構造	FRP SUS SRC 木 ()	内装	設置場所	
			m ³		FRP SUS SRC 木 ()		B1階	
	高置水槽	有効容量	8.2m ³	構造	<u>FRP SUS SRC</u> 木 ()	内装	設置場所	
			m ³		FRP SUS SRC 木 ()		7階	
給湯設備	給湯の方式	中央式 () 系統 <u>局所式のみ</u>				循環ポンプの有無	有 ・ <u>無</u>	
	給湯管の材質	ステンレス管 <u>銅管</u> その他 ()				塩素滅菌器の有無	有 ・ <u>無</u>	
	給湯水の用途	<u>炊事用</u> 炊事用 浴用 その他 ()				貯湯槽の有無	有 () 槽 ・ <u>無</u>	
雑用水設備	雑用水槽の数	1 槽	雑用水槽総容量	3 m ³	雑用水槽設置場所	B1階		
	原水の種類	<u>上水</u> 雨水 再生水 (広域・個別) 工業用水 その他 ()				原水のし尿含有の有無	有 ・ <u>無</u>	
排水設備	雑排水槽	雑排水槽の数・槽容量	1 槽	8 m ³	雑排水槽の設置場所	B1階		
		厨房排水流入の有無	<u>有</u> ・ 無		ばっ気・攪拌装置の有無	有 ・ <u>無</u>		
	汚水槽	汚水槽の数・槽容量	1 槽	12 m ³	汚水槽の設置場所	B1階		
		ばっ気・攪拌装置の有無			ばっ気・攪拌装置の有無	有 ・ <u>無</u>		
合併槽 (雑排水 + 汚水)	合併槽の数・槽容量	槽	m ³	合併槽の設置場所	階			
厨房排水流入の有無	有 ・ 無			ばっ気・攪拌装置の有無	有 ・ 無			
清掃	廃棄物集積場所	面積	24.3 m ²	m ²	設置場所	B1階		

備考

《お問い合わせ先》
みなと保健所生活衛生課生活衛生相談係
〒108-8315 港区三田1-4-10
TEL:6400-0043